

世界の「新年おめでとう」

庄司博史 (しよじひろし)

民族社会研究部

年の変わり目である正月は一年の周期を刻み、また人の成長を測るうえで重要な目安である。したがって、新しい年に希望を託し、お互いに幸運を願うという習慣は比較的広くみられる現象といえる。

しかし一年のどの時期に年の節目をおくかということになると簡単ではない。太陽暦の一月一日を祝うのは現在の日本や欧米では当たり前のようになっている

が、中国や朝鮮半島、ベトナムでは、太陽太陽暦に基づき、いわゆる旧正月が依然根強く守られている。いずれの正月も、寒く暗い冬から草木の芽吹く春への変わり目を正月とする点で共通しているが、地域や文化、宗教によっては異なる場合も多い。イランでは春分、タイやネパールでは太陽暦四月二三日が新年とされる。もっとも伝統的に明確な一年の周期の概念や暦がな

く、正月もないケース、暦はあっても年の節目として別の祝日(クリスマスなど)が重要な地域もめずらしくない。インドでも秋の収穫の時期に盛大な年越しの儀礼がおこなわれる。とはいえ世界的に太陽暦と欧米文化が普及するなかで、その影響の強い地域では一月一日を祝日とし、やや直訳的な「よい新年を」の訳語が新年のあいさつとして広がりつつあることも事実である。

ウェールズ語	Blwyddin newydd dda ブルイジン・ニューズ・ダ
バスク語	Urte berri on! ウルテ・ベリ・オン
オランダ語	Gelukkig nieuwjaar ヘルグックヒューヤール
エストニア語	Hääd uut aastat ハート・ウット・アースタット
ポーランド語	Szczęśliwego nowego roku シュチュンシワゴ・ノウゴ・ロク
ハンガリー語	Boldog új évét ボルドグ・ウエイ・エヴェット
ロシア語	С новым годом! ス・ノヴム・ゴドム
カザフ語	Жаңа жылның кутты болсын ジャナ・ジリニズ・クット・ボルシン
ウズベク語	Yangi yilning bilan ヤンギ・イリニグ・ビルン
モンゴル語	Шинэ Жилийн Баярын Мэнд Хүргэе! シネ・ジリイン・バイヤリン・メン・ド・フルゲエ
タタール語	Яңа илһингиз котль булсын ヤン・イリニグ・イコト・リ・ブルシン
モルドビン語	Шум бра од ие シュム・ブラ・オド・イエ
トルコ語	Yeni yılınız kutlu olsun イェニ・イール・イニズ・クット・ olsun
アラビア語	كل عام و انتم بخير クール・アム・ウアンタム・ビハイル
ペルシア語	سال نو مبارک サール・ノウ・マールーク
ネパール語	नया वर्षको हार्दिक शुभकामना ナヤ・バルサ・コ・ハールディク・シュブカマナ
チベット語	ལོ་གསལ་བདེ་ལེན་བདེ་ལེགས། ロ・サール・ゲ・レン・ゲ
中国語(北京)	恭賀新禧 コンヘンシ
ベトナム語	Chúc mừng năm mới! チュック・ムン・ナム・メイ
黒タイ	ນົມ ວັດ ວິໄນ ພັດ ວາ ວັນ ວັນ ວັນ ノム・ウット・ウイン・パット・ワン・ワン・ワン
インドネシア語	Selamat tahun baru セラマッ・タフン・バル
朝鮮・韓国語	새해 복 많이 받으십시오. セヘ・ボンナムニ・バルソシブシオ
ウォロフ語(セネガル)	Déwénati デウメナティ
フルベ語(セネガル)	Alla yoma ruumu et jam アラ・ヨマ・ルム・エ・ト・ジヤム
ハウサ語(ナイジェリア)	Barka da sabuwar shekara バルカ・ダ・サブワール・シェカラ
スワヒリ語(ザイール)	Mwaka mwena ムワカ・ムウェナ
マオリ語	Kia pai te tau hou e heke mai nei キア・パイ・テ・タウ・ハウ・エ・ヘケ・マイ・ネイ
サモア語	la manuia le tausaga fou ラ・マヌイア・レ・タウ・サガ・フウ
ワルリリ語(オーストラリア)	Nyuntunpa ngurrju nyayirni yapa ニュントゥン・パ・グ・ラ・ジュ・ニ・ヤイ・ニ・ヤパ
イヌピアック語(アラスカ)	Paglaun ukiutchiaq パグ・ラウン・ウキウトチヤク
イヌイット語(ハドソン湾)	Akraarumi nutaami quviasutsiarit アクラールム・ヌタアミ・クヴィアスツィアリット
ナバホ語	Hozhi naghai ホジ・ナガハイ
ケチュア語(ペルー)	Musqo watapi sumaq kawsay kachun ムソク・ワタピ・スマック・カウセイ・カチュン

*できるだけ発音(読み方)に近いルビをふっていますが、カタカナでは表現できない音も多数あることをご了承ください。

ネパール——一年の計はデザインにあり

南 真木人 (みなみ まさと) 民族社会研究部

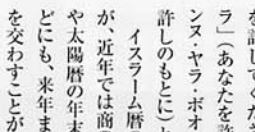


デザイン10日目。村では年長者から顔にティカをつけてもらい、髪に飾るジャマラをもらう

ネパールではウイグルラム・サムハット(ウイ)という太陽太陽暦が用いられる。それによれば西暦二〇〇六年一月一日は、二〇〇六年九月十七日にあたり、平日にすぎない。他方で、西暦の四月中旬からはじまる新年(バイサーク月一日)も祭日ではなく、特にお祝いせず、「新年おめでとう」と言う習慣もない。むしろ、日本の新年に近いのは一〇月のヒンドゥー教の大祭デザインであらう。女神ドゥルガが悪魔を退治し、この世に平和を取り戻したという神話に基づき、人びとはこの女神に供犠を捧げ、新たな生命力、ひいては知力(王にとて)統治力や、自動車、機械などの活力を授かる。その象徴が、身につける吉祥の印ティカと大麦の苗ジヤマラである。休みが約一週間続くデザイン前には、帰省する人で長距離バスは混雑し、街も衣服を新調し、こそこそを用意する買い物客でうた返す。「デザインおめでとう」というカードを送る習慣や、デザイン手当てというボーナスも見られる。やはり、「ここ

セネガル——一年の罪を許しあう

三島 禎子 (しみまていこ) 民族社会研究部



家族が集まってヒツジを食べることから、犠牲祭は「ヒツジの祭」ともよばれる

は一年の計はデザインにあるように、デザインにちなみに、航空機の運行やホテルの予約は西暦が用いられるので、ご安心を。

イスラーム暦の新年を祝う習慣はないが、近年では商業主義にのつたクリスマスや太陽暦の年末年始、あるいは誕生日などにも、来年までの無事を願うあいさつを交わすことが一般的になりつつある。

ベトナム——テトとセン・ムアン

樫永 真佐夫 (かしなが まさお) 民族社会研究部



黒タイのテトの祖先を祀る祭壇。サトウキビを両端に立て、肉、果物、菓子などを供える。開花した桃李の枝で飾るのは、伏羲のベトナム人(キン族)の影響

ベトナムでは陰暦元旦にテト祝いをおこなう。テトと聞くと、ベトナム戦争で米軍撤退への転機となった「テト攻勢」(一九六八年)を思い出す人もいるかもしれない。その戦争が終わって三二年。今は、親族や知人同士が訪ねあひ、バイロンチンとよばれる正月ちまきを食べて、祖先に実りを感謝する平和なテトを楽しんでいる。しかし、路上では酔っぱらい連転に要注意!